



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

会報シルバー か 茂

第 60 号

令和5年 新春号

公益社団法人

加茂市シルバー人材センター

加茂市幸町2丁目3番5号

☎ (0256) 53-1772

FAX (0256) 53-3333

E-mail:kamo@sjc.ne.jp

<https://webc.sjc.ne.jp/kamo/>

大中リニューアルしました。
是非のぞいて見てください。

明けましておめでとうございます



2023 元旦マラソン (写真 市役所提供)

会員募集中

シルバー人材センターとは、
・おおよね六〇歳以上の健康で働く意欲のある人が
・シルバー人材センターの活動理念に賛同し

・臨時的、短期的また軽易な就業を通じ
・生きがいの発見や社会参加、地域社会へ貢献する

という公益社団法人です。

会員約五〇〇名は様々な職場で活躍していますが、現在は、特に庭木の手入れ、草取り作業を行ってくれる会員が不足しています。

毎月第二金曜日(祝日の場合は前日)にゆきつばき荘(文化会館隣)で入会説明会を行っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

活動理念

**自主、自立
協働、共助**

自ら進んで、自ら責任をもち、皆と仕事を分かち合い、互いを助け合う



Mr.シルバー



新年のごあいさつ

理事長 薄 木 喜 勝

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかな気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり、皆様の日ごろのご協力で厚くお礼申しあげます。

令和四年は、コロナの終息を願っておりましたが、残念ながら終息どころか感染は拡大し、規制は完全解除とはなりません。予防接種も五回目を実施されております。今年はインフルエンザと同じ扱いとなり、二類から五類になるという話も出ております。

早くコロナが終息し、日常がとり戻せたらと思います。

経済的には円安が続き、輸入の多い我が国は大きな打撃を受けております。

我々の生活には物価高として、日々生活を圧迫しております。何とかこれらの暗い環境が早く改善されることを願っております。

新年を迎え、今年が卯年です。

卯年は飛躍と向上の年といわれております。今年に期待したいと思

ます。

今年には統一地方選挙の年です。活気に満ちた加茂市へのスタートになればと考えます。

加茂市シルバー人材センターは今年、設立四〇年の節目を迎えます。

現在の状況下では記念行事は自粛せざるを得ません。

今年には足元を見直し、原点に戻る年といたします。そして来たる五〇周年を目指し、力を蓄える年と考えます。

六月に予定される定時総会が、規制のない総会となり、懇親会も盛大に行い、会員間の親睦を深めることができればと願っております。

いずれにしても、当センター会員皆様は働く喜びと生きがいを実感できる環境づくりに役職員、力を合わせて努力をしてゆく所存です。

新春を迎え、皆様のご多幸とご活躍を心からお祈り申しあげ、新年のごあいさつといたします。



年頭のご挨拶

加茂市長 藤 田 明 美

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。長らく続く先行きの見えないコロナ禍においても、前向きに活動を続けておられる会員の皆さまに心より敬意を表します。

さて、WHO(世界保健機関)と国連の定義では、65歳以上の人口割合が全人口の21%を占める社会が超高齢社会といわれます。加茂市の現況は、令和4年11月30日時点において、65歳以上高齢化率が38%で、年々増加傾向にあります。超高齢社会の今こそ、現役として社会参加を続けたい、地域社会に貢献したいと望んでおられる多くの高齢者の方々にとって、多様な就業ニーズに対応し活躍できる場を提供して下さるシルバー人材センターの役割はこれまで以上に重要性を増しています。そして、会員の皆さまのように、意欲と能力を最大限にいかし、地域社会の一員としていきいきと過ごして

いただけることが、地域の活性化に通じるものと考えています。

加茂市では令和3年度に策定した、まちづくりの指針となる総合計画において、誰もが健康で心豊かに暮らす「笑顔あふれるまち加茂」を目標に掲げ、さまざまな施策を実施しています。高齢者福祉においては、健康長寿を推進しつつ、豊かな知識と経験をお持ちの高齢者が地域社会で活躍できるよう努めてまいります。

高齢者が活躍する社会の大きな一翼を担うシルバー人材センター事業の発展と拡充は、運営に携わる関係各位のご尽力はもとより、仕事に真摯に取り組む、それぞれの就業先で確かな信頼を得ていらつしやる会員一人一人の皆さまのお力が不可欠です。

加茂市シルバー人材センターにおかれましては、今後とも、地域社会の活性化と福祉の向上にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。同時に、会員の皆さまが益々お元気で活躍されますことを期待申し上げます。結びに、新しい年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

市展賞受賞
おめでとうございます

写真 「朱連の結界」
長谷川 明 会員



退職記念に子供たちからプレゼントされたミラーレス一眼カメラが私の写真ライフの始まりです。

その後、山登りで撮った写真をコンテストに応募し始め、幾つか入賞した山の作品もありますが、街なかのスナップ写真での受賞は初めて。

それも市展賞です。撮影地の稲荷神社や、これまで指導してくださった皆様に感謝申し上げます。

かもシルバーゴルフ会

代表幹事 番場 秀夫

あけまして、おめでとうございます。皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新しい年の始めに、かもシルバーゴルフ会より、ご案内とお願いを申し上げます。

当ゴルフ会は平成20年4月に18名でスタート、今年15年目を迎えます。現在会員は12名(平均年齢77歳)、春秋二回のゴルフを楽しんでおります。



しかし近年は、コロナや体調不良等の事情で、年々参加者が減少し、大会の運営に苦勞しております。

ゴルフ愛好家の皆さん、どうか力

をお貸しください。

皆さんの入会を心よりお待ちしております。

なお、大会の後は、市内料亭での表彰式と懇親会が待っています。

会員の親睦と加茂市シルバー人材センターの発展、そして加茂市活性化のため、飲んで食べてワイバーンしましょう。よろしく願いいたします。

お申し込みは、加茂市シルバー人材センター、電話 五三一七二二です。

「切り絵」と会えて

学校町 田辺 一郎

皆さんは「切り絵」とはどんなものかご存じと思いますが、一般的には人や動物、風景等をカッターで切り抜き台紙に貼る。

一番の特徴は、刃物の切り口による独特な造形美です。

私が切り絵に興味を持ったのは、ある週刊誌の表紙でした。

本屋で買うでもなく、いいな〜と感じてからでした。それ以来、作る工程も知らず一人で真似事のようなことをしてきました。

そんな中、公民館の「初心者切り

絵教室」のお知らせを知り、早速申込みしました。

プロの先生から手順や注意点など、多くのカン、コツを教わり、自分でも徐々にあります。が今までと違う仕上がりになってきたように感じます。



春を生ける

ただ問題点は私には絵心がないため、合格点をつけられるオリジナル作品がありません。

今まで先生からいただいた元図で作品作りをしてきましたが、先生が亡くなれば、元図をもらえなくなつた今こそチャンスと、オリジナルに挑戦し、市展に出品できるようにしたいと思っています。

今年の目標はこれだ!!

シルバー人材センターとは



シルバー人材センターは、地域の発展に寄与する目的をもった公共的な会員主体の団体で、営利を目的としていません。

会員として入会登録している高齢者の多彩な技術・経験を活用し、主に臨時的・短期的な仕事を請け負い、委任、派遣の形式でお引き受けし、これらの皆さんに仕事を世話するため運営されております。

高齢者の知識・経験を活かす シルバー人材センター

仕事の喜び

上土倉 泉 田 昌 男

私は、市内の工場で長く働いておりましたが、49歳の時、病気にかかり自宅で養生しておりました。体力も少しずつ回復し、自分に合う仕事が見つければと思います、最初はハローワークで探してみようと通っていた

のですが、年齢的なこともあってなかなか見つからず、落胆しておりました。

そんな時、友人からシルバー人材センターのことを聞き、熱心に勧められて話だけでも聞いてみたらとアドバイスをもらい、行ってみることにしました。センターで一通り話を聞き、入会説明会が一週間後にあるので、その時までに決心がついたら入会手続きを考えてみてくださいと言われました。

入会すると決めた時は、いろいろな職種がある中から機械での草刈り作業を希望しました。しばらくしてセンターから連絡をもらい、初仕事をすることになり、行ってみると、自分より年上の方がかりでしたが仕事の手順など丁寧に教えていただき、不安なところもありましたが、この先も続けていけそうです。

入会して一か月ほど仕事をさせていただきましたが、よき先輩方々のご指導のもと今後ともよろしくお願いたします。



会員として 就業するメリット

- ①就業を通じて、生きがい、社会参加ができる。
 - ②いっしょに仕事をするにより、仲間づくりができる。
 - ③能力に応じた就業により、健康の維持・増進が図られる。
 - ④就業により、配分金、賃金が得られ経済的に助かる。
 - ⑤就業により、地域社会の活性化に貢献できる。
- 会員の交流活動 会員同士のボランティア活動、趣味のサークルなどの活動もあります。皆さんもお仲間に入りませんか。

シルバーの 会員に なりませんか



シルバー人材センターは全国各地で多くの会員が元気に活動しています。

現在、加茂市シルバー人材センターには、約500人が入会されています。

「加茂市内にお住まいの原則60歳以上の人で、健康で働く意欲がありシルバー人材センターの趣旨に賛同する人」であれば、どなたでも入会

できます。

シルバー人材センターは自主的な会員組織です。会員は自ら組織や事業運営に参画します。

就業や収入の保障はありませんが、会員の希望と能力に応じた働きができます。社会のため、自らのためにも、今までに培ってきた技能や知識、豊かな経験を活かしてみませんか。

生まれも育ちも加茂ですが

穀町 古川 健彦

昨年全戸配布されたセンター会報を見て、入会しました。表紙の写真に目がとまり、「花立遺跡発掘調査員募集中」の文字を見て、これだ！と思ひ応募しました。

以前から郷土史に関心があり、シルバーの派遣就業で発掘調査のお手伝いができるということを知り、迷うことなく入会しました。よろしくお願ひいたします。

私は、生まれも育ちも加茂ですが、十八歳で上京して六十歳定年までの四十二年間ずっと首都圏を転々として暮らしてきました。

四年前に加茂に戻ってきた時は、どこへ行っても知らない人ばかりになっていました。

遺跡調査でも初めてお会いする方ばかりでしたが、自由な雰囲気なのか、どなたも生き生きと活動されていて、そんな皆さんから大変親切にしていたいただいたことに感謝します。

今は、縁あって打ち上げ花火の製造会社で派遣就業のお世話になっています。様々なアルバイトを経験した学生時代の生活に、再び戻ったかのような不思議な気分になっています。



技能分野

庭木の剪定、障子・ふすまの張替え、大工仕事など



技術分野

補習教室講師、パソコン指導など



一般作業分野

除草・草刈り、屋内外清掃など



サービス分野

生活援助サービス、子育て支援サービスなど



管理分野

施設管理、駐車(駐輪)場管理など



事務分野

受付事務、筆耕・宛名書きなど



折衝外交分野

販売員・店番、集金、電気・ガスの検針など

※特に庭木の手入れ、草とり作業を行ってくれる会員が不足しています。
興味のある人は、ぜひ、ご入会をお願いします。

■入会手続き
シルバー人材センター事務局で、随時、入会を受け付けています。入会申し込み書に記入し、年会費千円を納めていただきます。
毎月、第2金曜日(祝日の場合は前日)の午前9時30分～正午に、ゆきつばき荘で入会説明会を行っています。



事務局だより

「安全就業スロージョー」募集

毎年7月を「シルバー人材センター事業安全・適正就業強化月間」と定めて、安全就業意識の啓発に取り組んでいるところです。このたび、令和5年度から3年間使用する、全国のシルバー人材センター安全スロージョーの募集がありましたので、会員の皆様のご応募をお待ちしています。(例)

いつまでも 働く喜び 無事故から
○応募について お書きになる用紙は問いません。おひとり1作品と会員名、電話番号をご記入の上、事務局へお届けいただくか、メール、FAX、郵送にて2月15日(水)までにお願ひいたします。募集の締め切り後、新潟県シルバー人材センター連合会へ推薦いたします。たくさんのご応募、よろしくお願ひいたします。

インボイス制度の導入について

現在、センターが会員の皆様にお支払いする「配分金」は、税法上雑所得として扱われ、これには内税として消費税が含まれています。

制度上、会員の皆さんは発注者、またはセンターとは雇用関係のない

「個人事業主」として働いていますので、本来消費税を納める義務がありますが、年間売り上げ1千万円以下の事業者は「免税事業者」とされ、また免税事業者との取引を行う事業者(センター)は「みなし控除」があることにより、会員とセンター両者とも消費税を納める必要がありません。

令和5年10月1日以降は、この関係が変わります。「みなし控除」はなくなり、「インボイス(適格請求書)」と呼ばれる証明があれば消費税を納める必要が生じます。

現在、この制度改正について各種団体から異論が出ているところであり、正式に決定というわけではないようですが、いずれにしてもセンターとしては、今までと変わらない方法で配分金支払いができるよう(会員に新たな手間や税の納付がないよう)準備しているところです。

会員の皆さんには、今後具体的な方策が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

「会員ついで紹介運動」ついで

会員皆さまのご紹介による新規会員が少しずつ増えております。

今年も「ひとり1会員入会運動」を引き続き展開しておりますので、

ご協力お願いいたします。

紹介して下さった会員に、後ほど粗品をお贈りさせていただきます。入会については毎月、第二金曜日の午前9時30分から二時間程度、「シルバー入会説明会」をゆきつばき荘で開催しています。(広報もお知らせ版、暮らしのカレンダー欄に掲載されています。)

今後の事業等の開催予定について

コロナウイルス感染症拡大防止により、各種事業を開催する場合は、マスク着用、アルコール消毒などの対策を行います。ご参加されるときは、ご協力をお願いいたします。

- 1月 リフレッシュ講座(4回)
- 就業問題特別委員会
- 2月 「シルバー加茂」第60号発刊地区連絡員会議
- 3月 理事会
- 4月 第2回安全管理委員会
- 5月 職群研修会(庭木)
- 6月 令和5年度定時総会
- 7月 安全適正就業強化月間第1回安全管理委員会

※ 各種講習会は状況を見て開催のご案内をいたします。

編集後記

皆さまお健やかに佳き新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

さて、いつ終息するか判らない不安に翻弄されながら今年も新しい年を迎えました。

ひとつは、いまだに衰えを見せぬ新型コロナウイルスの感染です。人と人とのつながりに不自由が生じ、年間の行事計画も変更、そして中止と続いております。

高齢者は、重症化リスクが高いといわれていますので、基本的な感染防止対策を徹底したいと思えます。

そしてロシアの侵攻が続くウクライナ紛争です。厳冬期を迎え寒さはどんなものか、この紛争の為すべての物価が上がり、経済対策と感染対策の両者の改善は当然のこととなりました。

今年こそ早く終息し、いつもの日常にもどりたいものです。

今年も厳しい寒さがまだまだ予想されています。雪にも警戒が必要です。健康には十分注意し、加茂市シルバー人材センターの活動で、この一年がすばらしい年になりますよう心より祈念いたします。

森田一郎(編集委員)